

# 日医かかりつけ医糖尿病データベース研究事業

(J-DOME)

—参加ご協力のお願い—

平成30年2月

日本医師会

# 糖尿病の重症化予防は国の大きな流れ

糖尿病患者数：317万人

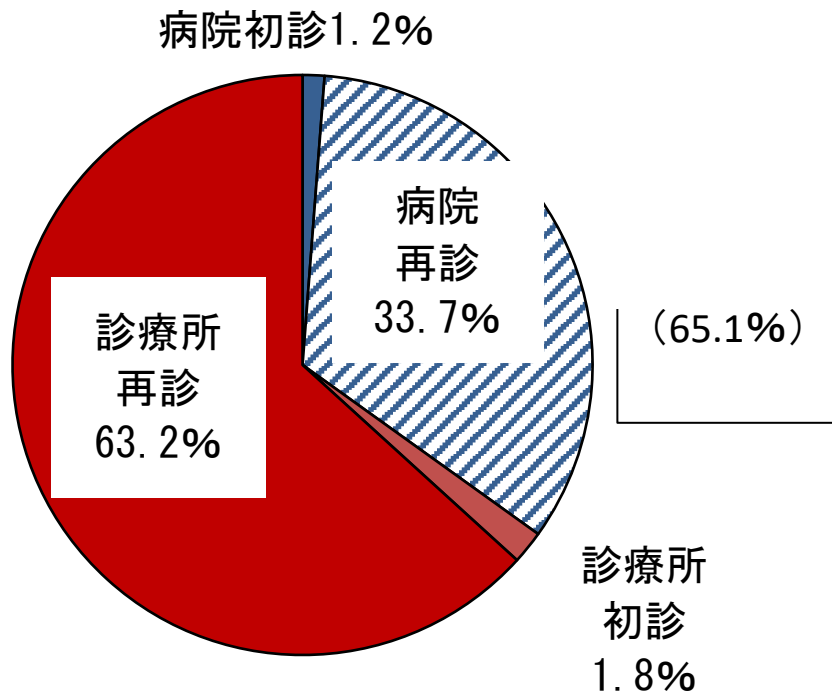
潜在患者数：1,000万人超

糖尿病の医療費：1兆2千億円

- 糖尿病腎症重症化予防に係る連携協定（H28.3）  
（厚生労働省、日本糖尿病対策推進会議、日本医師会）
- 行政・保険者主導の受診勧奨・指導の推進
- 医療機関におけるより効果的な治療の推進

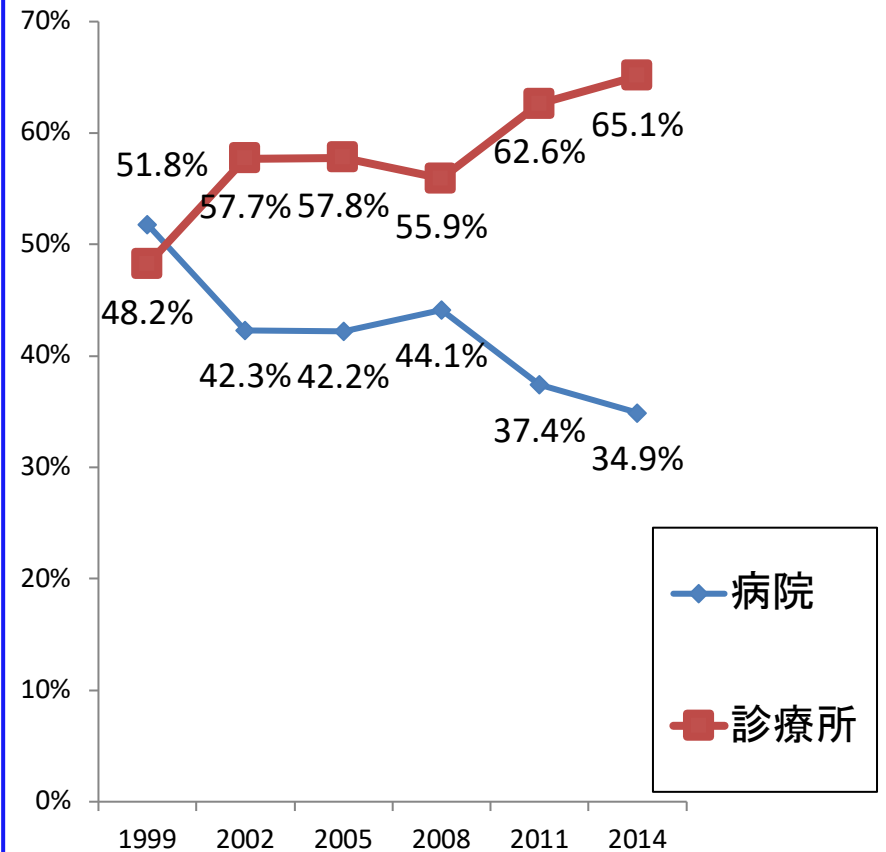
# 65%の糖尿病患者が診療所を受診

糖尿病の外来患者の受診施設  
(2014年) (N=22.2万人)



出所 厚生労働省 平成26年患者調査 10月の特定日1日

糖尿病の外来患者の受診施設  
年次推移-病院と診療所



出所 厚生労働省 患者調査 平成18年～平成26年

# 日医かかりつけ医糖尿病データベース研究事業 J-DOME を開始

: Japan medical association Diabetes database Of clinical MEdicine

## 【目的】

- 診療所を中心とするかかりつけ医への情報提供
- 診療所の糖尿病診療の実態把握
- 糖尿病治療の有効性の検証



- 解析結果を日々の糖尿病診療に役立ててもらおう
- 標準的治療の普及と質向上を目指す

# 糖尿病診療データの必要性

## 【経緯】

- 診療所を中心としたかかりつけ医の診療情報が不足
- J-DREAMS事業は大病院を中心とする専門医の症例収集を開始 — 国立国際医療研究センターと日本糖尿病学会
- 日本糖尿病対策推進会議より日本医師会に診療所のかかりつけ医の症例収集の依頼

J-DOMEの対象(オレンジ色)

糖尿病専門医	糖尿病を専門としない医師
診療所	診療所
中小病院	中小病院
大病院	大病院

J-DREAMS

J-DOME

OECDの報告書では日本のプライマリ・ケアのデータが不足していることが指摘されている。

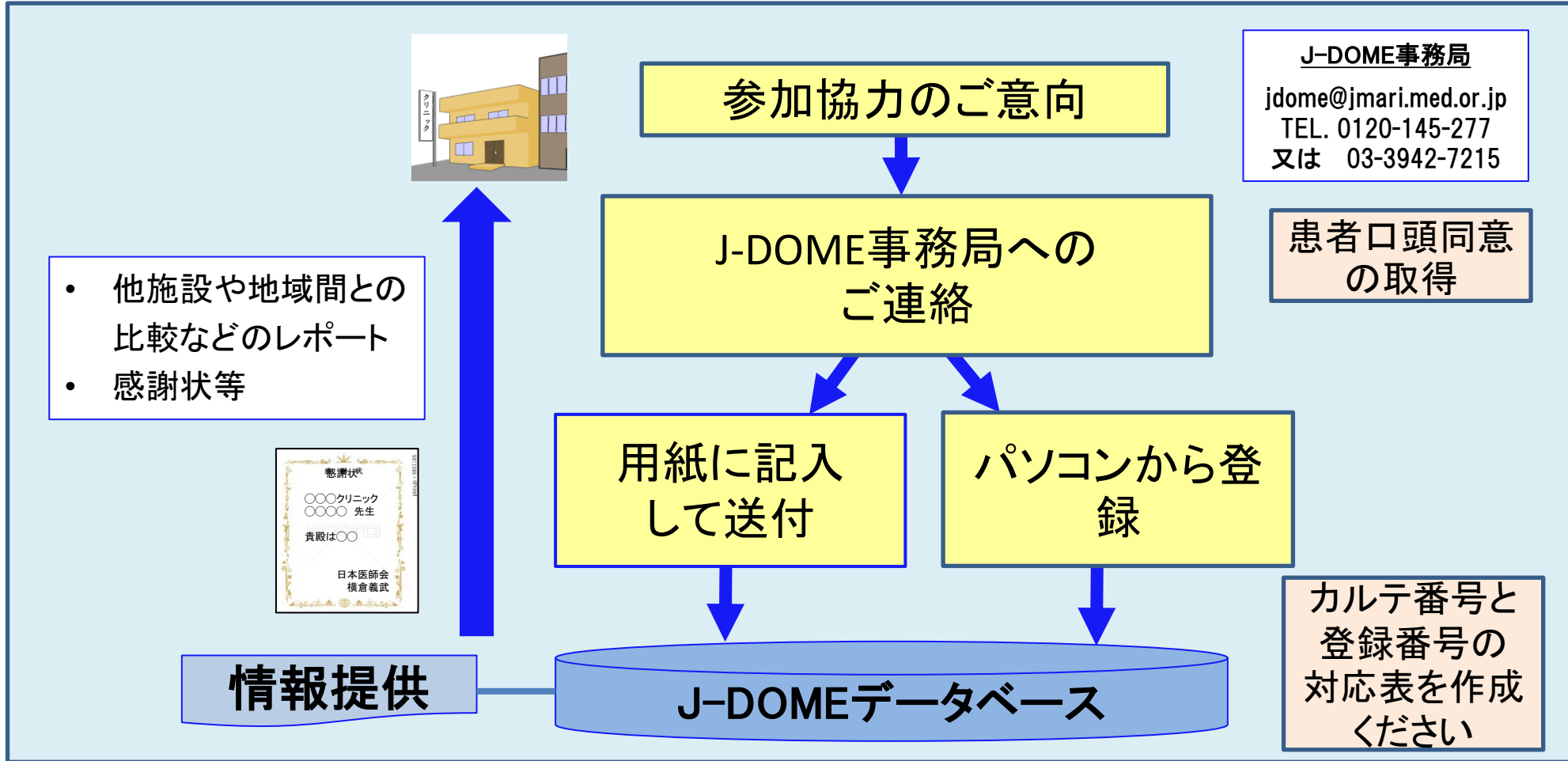
# J-DOMEの概要

- 診療所を中心とするかかりつけ医の患者診療情報を収集
- 項目は糖尿病患者基本情報、検査、処方等
- 厚労省のH29臨床効果データベース整備事業
- 5000患者の症例収集を目標(約200施設)
- 倫理審査委員会からの認可取得済み
- 既存研究事業と連携し、将来的にICTを利活用

## J-DOMEの症例登録後には・・

- 他施設や地域との比較を通じて客観的に自院の診療を把握できます ← 集計分析結果をわかりやすくグラフ化した小冊子を配布
- 自院の糖尿病患者の病態を経時的に観察できます
- 感謝状等の院内掲示による、患者さんや病院への情報提供
- 生涯教育の単位、データ加算を今後検討

# ご登録の流れ



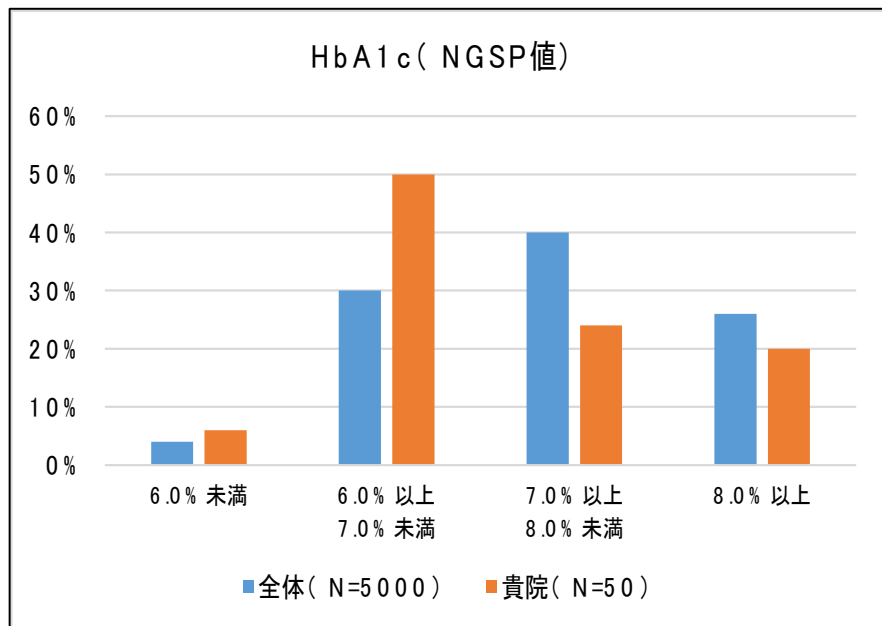
- 定期通院する2型糖尿病患者さん20名～50名程度（診療所の専門医の先生は～100名）の登録を可能な範囲でお願いします
- できれば1年後に再登録をお願いします



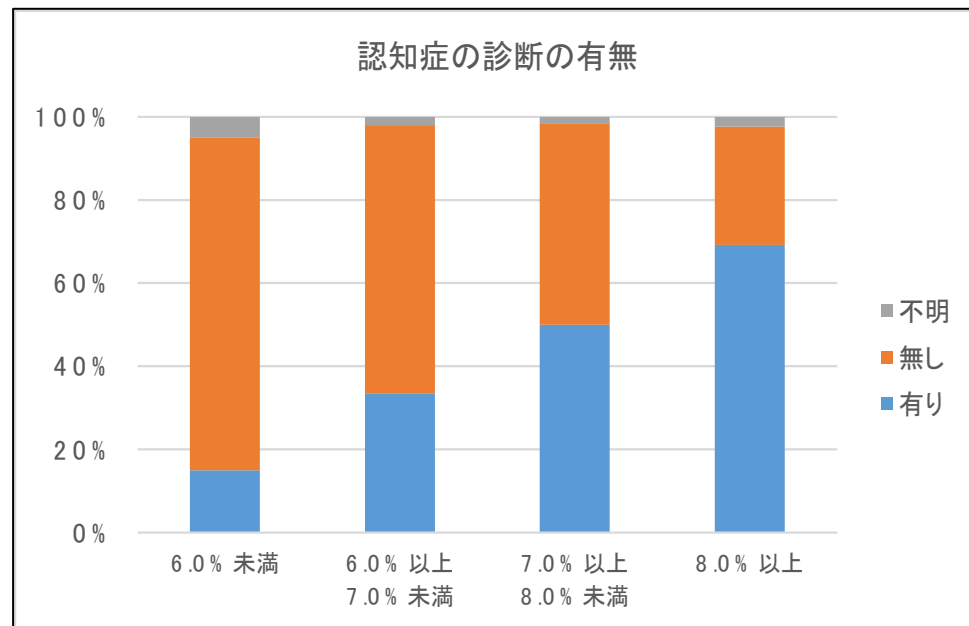
# 情報提供(フィードバック例) ①

- 小冊子を協力医療機関に配布
- 検査の値の分布を全体と比較、HbA1c等で層別化し合併症・認知症の有無を分析

## HbA1cの分布(貴院と全国)



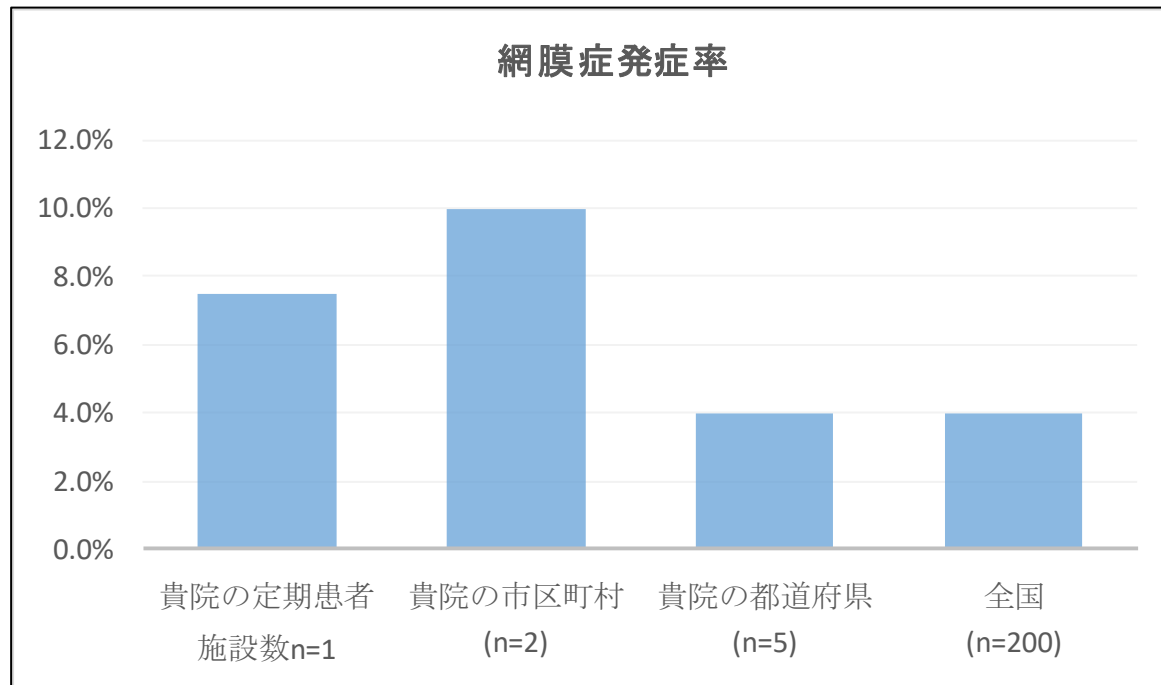
## 認知症の診断の有無(HbA1c区分別)



## 情報提供(フィードバック例) ②

- 貴院の患者さんの分析結果を市町村、都道府県、全国で比較

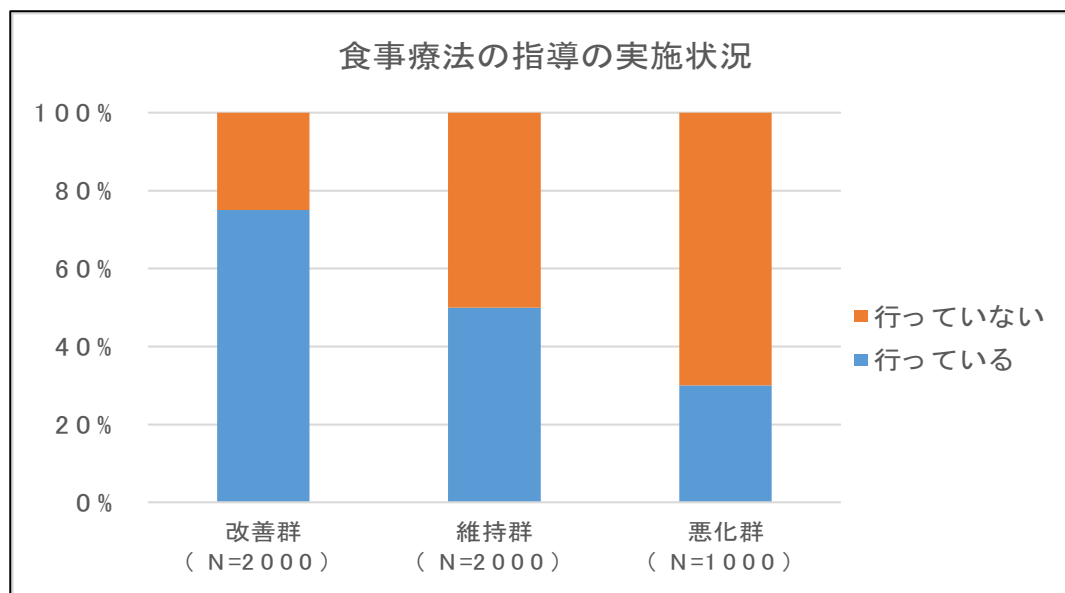
網膜症の発症率  
(貴院、市町村、県、全国)



## 情報提供(フィードバック例) ③

- 同じ患者さんの経時変化を分析
- HbA1c等の改善状況別に指導や処方などの介入の違いを分析比較

### 1年後の改善群、維持群、悪化群 と食事療法の関係



# 口頭同意の説明文

患者様へ

## 日本医師会 かかりつけ医 糖尿病データベース研究事業 (J-DOME)へのご協力をお願い

当院では「日本医師会 かかりつけ医 糖尿病データベース研究事業 (J-DOME)」への協力を行っております。この研究は、全国の診療所(約200施設)において平成31年3月まで実施するものです。登録させていただく2型糖尿病患者さんの数は約5千人の予定です。

研究の目的は、糖尿病に関する状況を把握し、糖尿病の患者さんがより良い医療を受けられるように支援することです。結果として、糖尿病の患者さんが減り、重症化を防ぐことを目指しています。研究では、通常の診療の診療情報（糖尿病治療薬名、一部の検査結果など）の登録を行います。患者さんへは通常通りの治療・検査を行いますので、ご負担や危険は一切ございません。

個人情報保護とセキュリティ管理は万全です。登録する診療情報には、患者さん個人を特定できるお名前・生年月日などは一切含みませんし、情報は厳重に保管・管理いたします。第三者機関である日本医師会倫理審査委員会の審査と許可を受けております。また、研究は本研究事業を実施する日本医師会と研究協力者とで実施いたします。

もし何らかの事情で協力をやめられる場合は、医師にお伝えくだされば研究対象から外させていただきます。診察の際にお申し出いただくか、お電話等でお伝えください（代理人からの申し出でもかまいません）。その場合も、以後の治療に不都合が生じることは一切ございません。なお、この研究は、厚生労働省と日本医師会の資金で実施しており、製薬会社などからの資金提供は受けておりません。研究の詳細など具体的にお知りになりたい場合はお教えてください。よろしく願いいたします。

平成30年2月

# 収集項目

分類	項目
基本情報	年齢、性別、身長、体重、通院歴など
特性 ( <input checked="" type="checkbox"/> をつける)	診断年齢、家族歴、喫煙歴、飲酒頻度、生活指導 など
他科受診・合併症 ( <input checked="" type="checkbox"/> をつける)	歯科定期受診、眼科定期受診 網膜症、腎症、神経障害、足病変
併発疾患 ( <input checked="" type="checkbox"/> をつける)	認知症、脳卒中、がん、冠動脈疾患
検査値	血圧、血糖値、HbA1c、HDL、中性脂肪、ALT、血清クレアチニン、尿蛋白 など
処方薬 ( <input checked="" type="checkbox"/> をつける)	糖尿病治療薬(DPP-4阻害薬、ビグアナイド薬 など)、 降圧薬、脂質異常症治療薬
その他 ( <input checked="" type="checkbox"/> をつける)	要介護度、外来受診が途切れた場合の理由 など

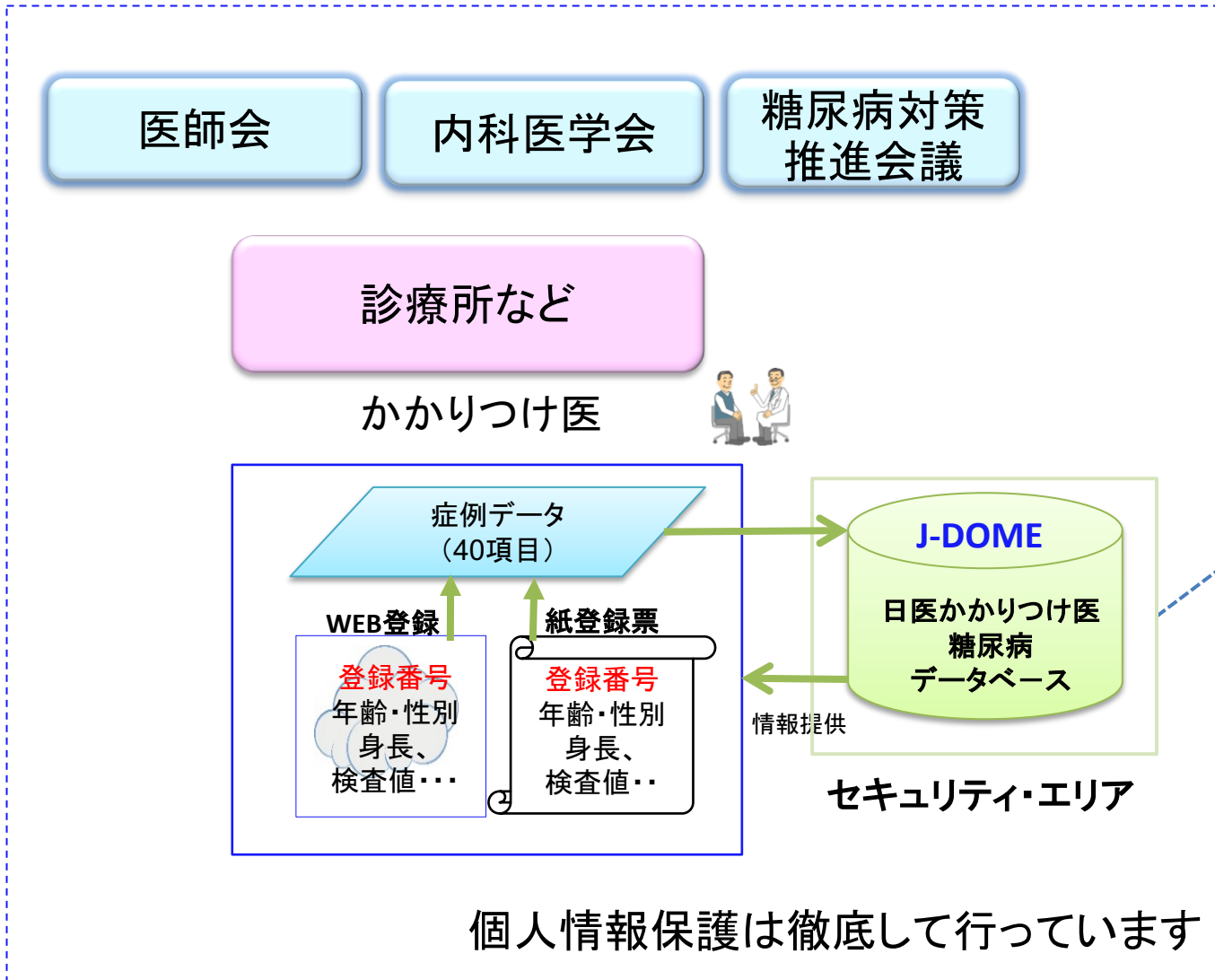
# ご参加頂ける場合の連絡票

FAX 送信先 : 03-5281-5443 E-mail: jdome@jmari.med.or.jp	
日本医師会 かかりつけ医 糖尿病データベース研究事業 (J-DOME) <b>連絡票</b>	
<<医療機関名>> _____  <<代表者名>> _____	
当院(私)は、「日本医師会 かかりつけ医 糖尿病データベース研究事業 (J-DOME)」へ、以下の形で参加協力します。 (いずれかの番号に○をおつけください)	
1. 症例情報を自院で Web 入力する 2. 症例情報を紙媒体で提供する 3. 症例情報の提供方法について相談したい	
【医療機関情報】	
医療機関名	
所在地	郵便番号
	住 所
ご担当者様	フリガナ
	氏 名
ご連絡先	電話番号
	メールアドレス
Web 入力の際に使用するパソコンの OS の種類	<input type="checkbox"/> Windows 10 <input type="checkbox"/> Windows 7 <input type="checkbox"/> その他の Windows <input type="checkbox"/> Windows 以外
Web ブラウザの種類 ( Web 閲覧ソフト )	<input type="checkbox"/> Chrome <input type="checkbox"/> Internet Explorer 11 <input type="checkbox"/> Internet Explorer 11 以外 <input type="checkbox"/> Microsoft Edge <input type="checkbox"/> その他
RS_Base ( 診療支援ソフト )	<input type="checkbox"/> 使用している <input type="checkbox"/> 使用していない
※ 折り返し、J-DOME 事務局よりご連絡させていただきます	
お問い合わせ 電話: 0120-145-277 ( J-DOME 事務局 ) 03-3942-7215 ( 日医総研 ) E-mail: jdome@jmari.med.or.jp	

アクセスはこちらへ

<https://jdome.jmari.med.or.jp/join/>

# 【参考】 J-DOMEの仕組み



個人情報保護は徹底して行っています

# 研究実施体制

研究代表者	日本医師会 副会長 日本医師会 常任理事	今村聡 羽鳥裕
研究責任者	日本医師会総合政策研究機構 研究部専門部長 主席研究員	江口成美
収集項目委員会 委員長	埼玉医科大学 教授	野田光彦
倫理審査委員会 委員長	地域医療振興協会 会長	高久史麿
研究事務局	日本医師会総合政策研究機構	